



第 34 回リビエラ逗子マリーナヨットレース
加山雄三 invitational 『若大将』カップ

Sailing Instructions
【ディンギーヨットレース帆走指示書】

1. 規則

本レガッタには、『セーリング競技規則 2013～2016』（以下、規則）に定義された規則を適用する。

2. 安全規定

2.1. チェックアウトとチェックイン

2.1.1. 出艇申告は、海上本部船に「L」旗と  「G」旗  が掲揚されている船の間を（最初にスタートするクラスの予告信号が発せられる 5 分前まで）に、海上本部船をスターボード側（右側）に見て、スターン側を通過し確認を受け、海上エントリーを行われなければならない。当日にリタイアする艇（出艇を取りやめる艇）は、レース当日 9:00～10:30 の間に大会事務局に電話連絡(046-875-1504)をすること。

2.1.2. 帰着した艇の艇長は、帰着後すぐに葉山港事務所前の『帰着申告書』にサインしなければならない。また、葉山港以外に帰着した艇は、帰着後すぐに葉山港に帰着の報告をしなければならない。
電話連絡（046-875-1504）

2.2. ペナルティーやそれ以外の理由でレースからリタイアする艇は、大会事務局に電話連絡する事。また、レース・エリアを離れる前にレース・コミッティー・ボートに伝えることが好ましい。
大会事務局電話（046 -875 -1504）

2.3. 艇体および装備品は使用に足るレベルに十分に整備されていること。

3. 競技者への通告

競技者への通告は、大会 web サイトに掲示される。

4. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、スタート予定時刻の 120 分以上前に、葉山港レガッタオフィス前に設置された公式掲示板に掲示する。また、大会 web サイトに掲示する。

5. 陸上で発する信号

5.1. 陸上で発する信号は、葉山港レガッタオフィス前に設置された掲揚ポールに掲揚する。

5.2. 回答旗が掲げられた場合は、「スタートは延期された。予告信号は回答旗降下後 60 分以降に発せられる」ことを意味する。

5.3. 葉山港以外から出港の競技艇は、大会 web サイトを確認することを推奨する。

6. レース日程

6.1. レース日程

10月9日(日)	10:55	第1グループのスタート予告信号予定時刻
	11:00	第2・3グループのスタート予告信号予定時刻
	11:05	第4グループのスタート予告信号予定時刻
	17:00	全クラス帰着申告締切り時間
	17:30	表彰式パーティー受付開始
	18:00	表彰式パーティー開演
	19:00	加山雄三スペシャルライブ
	20:00	閉演予定

6.2. 本大会は1レースとする。

6.3. レースが間もなく始まることを艇に注意を喚起するために予告信号を発する最低5分以前に音響1声とともにオレンジ色のスタート・ライン旗を掲揚する。

7. グループ旗

グループ旗は、以下を用いる。(グループ詳細は添付図1を参照下さい。)

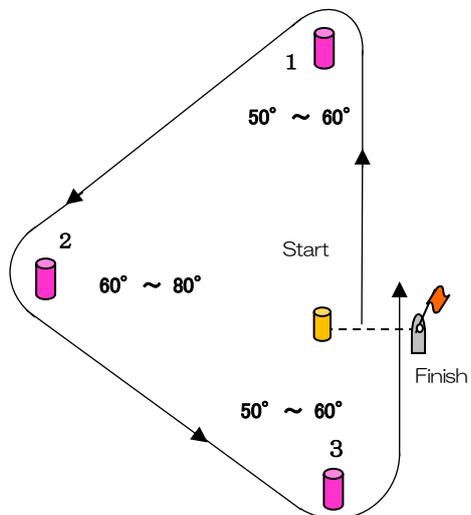
グループ	グループ旗	ヤードステックナンバー
第1グループ: 緑色旗	 緑色	高速トラピーズ艇 (86以下のトラピーズ艇)
第2グループ: 黄色旗	 黄色	2人乗り普通艇 (87~109の艇)
第3グループ: 赤色旗	 赤色	シングルハンド艇 (87~109のシングルハンド艇)
第4グループ: 青色旗	 青色	低速艇 (110以上の艇)

8. レース・エリア

レース・エリアは逗子マリーナ沖 D海面とする。

9. コース

下記の見取り図は通過するマークの順序およびそれぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

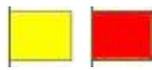


第1グループのコース

Start-1-2-3-1-2-3-Finish (2周)

但しYN75以下 (I-14及び49er)

Start-1-2-3-1-2-3-1-2-3-Finish (3周)



第2・3グループのコース

Start-1-2-3-1-2-3-Finish (2周)



第4グループのコース

Start-1-2-3-Finish (1周)

10. マーク

10.1. マーク1、2、3はピンク色の円錐台のブイとする。

10.2. スタート・マークとフィニッシュ・マークはレース・コミッティー・ボートとし、各アウトマークはオレンジ色の円筒形ブイとする。

11. スタート

11.1. スタートは規則26を用いて予告信号をスタート信号の5分前として、スタートさせる。

スタートまでの時間	信号種類	視覚信号	音響信号
10分以上前		 オレンジ色旗 (掲揚) ↑	1声
5分前	予告信号	グループ旗 (掲揚) ↑	1声
4分前	準備信号	  P旗 又は I旗 (掲揚) ↑	1声
1分前		P旗 又は I旗 (降下) ↓	1声
0	スタート信号	グループ旗 (降下) ↓	1声

リコールの場合

音響信号 1 声と共に X 旗



を掲揚する。X 旗は全てのリコール艇がリコールを解消した時点で降下する。

ゼネラル・リコールの場合

音響信号 2 声と共に第 1 代表旗



を掲揚する。

新しいスタートの予告信号は第 1 代表旗降下の 1 分後に発する。

- 11.2. いずれかのグループのスタートがゼネラル・リコールとなった場合、以降のグループのスタート予告信号は、指示 6. 1. (レース日程) における時間差を継続して順次繰り下げて行われる。
- 11.3. スタート・ラインは、スターボードの端となるスタート・マーク上に『オレンジ色旗』を掲揚しているポールと、ポートの端となるスタート・マーク間とする。
- 11.4. スタート信号の **9 分以降**にスタートする艇は、DNS と記録される。この項は規則 A4 を変更している。

12. コースの次のレグの変更

スタート後のコース変更は行わない。

13. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインはポートの端となるフィニッシュ・マーク上に『オレンジ色旗』を掲揚しているポールとスターボード側のフィニッシュ・マークのコース側との間とする。

14. ペナルティー方式

規則 44.1 を変更し、『2 回転ペナルティー』を『1 回転ペナルティー』に置き換える。

15. タイム・リミット

スタートグループ毎に先頭艇フィニッシュ後 2 5 分以内にフィニッシュしない艇は DNF と記載される。この項は規則 35 と A4.1 を変更している。

16. 抗議と救済の要求

- 16.1. 抗議書は、レガッタオフィスで入手できる。抗議および救済または審問再開の要求は適切な時間内にレガッタオフィスに提出されなければならない。
- 16.2. 抗議締切時刻は最終艇がフィニッシュした後、60 分とする。この項は規則 62.2 を変更している。
- 16.3. 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に審問のことを知らせるため、抗議締切時刻後 30 分以内に通告を掲示する。審問はプロテスト委員会室の中の区切られたスペース、または隣接する部屋にて掲示した時刻に始められる。
- 16.4. レース委員会またはプロテスト委員会による抗議を規則 61.1(b)に基づき伝えるために掲示する。
- 16.5. 審問再開の要求は、判決を通告された後 30 分以内に提出されなければならない。この項は、規則 66 を変更している。

16.6. プロテスト委員会の判決に基づく救済要求は、判決の通告から 30 分以内に提出されなければならない。これは規則 62.2 を変更している。

17. 得点方法

17.1. 艇の得点はレース所要時間をヤードスティックナンバーで除去した修正時間により順位を決定し 得点を与える。

17.2. ヤードスティックナンバーで同一修正時間の艇は、ヤードスティックナンバーの大きい方を上位とし得点を与える。これは、付則 A7 を変更している。

17.3. レースの成立は1レースとするとしカットレースは存在しない。これは付則 A 2 を変更している。

18. 運営艇の識別

運営艇の標識は次の通りとする。

レース・コミッティー・シグナル・ポート リビエラ旗



19. 賞

NoR14 に準じる。

20. 責任の否認

競技者は、完全に自己のリスクでレガッタに参加している。規則 4 『レースをすることの決定』 参照。

主催団体及びこれに関わる全ての団体、役員その他全ての関係者は、競技者がレガッタ前、レガッタ中またはレガッタ後において受けた物的損傷または個人の負傷もしくは死亡に対して責任を否認する。

以上

※添付図 1

第1グループ 3周		第2グループ 2周		第3グループ 2周		第4グループ 1周	
艇種	YN	艇種	YN	艇種	YN	艇種	YN
水中翼モス	47	シーホース	87	RS100	85	LT17	110
49er	60	スナイブ	90	モス	89	R17	110
国際14	64	RS200	91	バレオ	92	ミラー14	110
RS800	67	B14スモールリグ	92	シーホッパー	94	シーマーチン(1枚帆)	112
ナクラ5.2	67	420	93	レーザー	95	葉山12	112
RS700	72	FJ	94	シーホッパーSR	98	ミニホッパー	113
FD	75	カシオペア	94	レーザーラジアル	98	デイセーラ	115
第1グループ 2周		シカーラ	94	B14斉藤スペシャルリグ	100	A級ディングー	120
505	77	ウィンドコール	95	レーザー4.7	103	K16C	120
B14	77	ビジョン	95	フィーバXS	109	スパロー	120
WETA	78	葉山14	96			トッパー	120
ホビー16	78	Y15	98			ミラー	124
29er	78	シーラス	98			CJ	129
470	80	K420	100			アクアミューズ	130
RS500	80	シーマーチン(2枚帆)	100			ダックリング	140
セーリングスピリッツ	80	シカーラ(スピンなし)	102			OP	144
ファイアボール	80	シースパイダー	102			ハンザ303(二人乗り)	146
シードスポーツ	80	フィーバXL	103			ハンザ2.3(一人乗り)	150
シーラーク	80	フィーバXM	106				
K16	82						
レーザーVORTEX	82						
SKUD18	82						
テーザー	83						
ホビー14	84						

第1グループ：3周 (YN 75以下)

第1グループ：2周 (YN 76~86)

第2グループ：2周 (YN 87~109のダブルハンド)

第3グループ：2周 (YN 87~109のシングルハンド)

第3グループ：1周 (YN 110以上)